



取材日：平成 30 年 10 月 23 日(火)

発行／金沢市社会福祉協議会 〒920-0864 金沢市高岡町 7-25

TEL 076-231-3571

http://www.kana-syakyo.jp

オレンジカフェ 凧の家【伏見台地区】 誰でも気軽に相談できる場所



【活動の様子】

今日は脳梗塞を発症された方の体験談を通し、病気の発症からリハビリ、現在に至るまでのお話がありました。脳梗塞の初期症状、リハビリ、病気との向き合い方などみなさん真剣にお話を聞いていました。リフレッシュタイムでは、お茶やお菓子を食べながらおしゃべりし、昔の歌をハーモニカの演奏に合わせて歌いました。



【活動の経緯】

地域包括支援センターから「オレンジカフェをやりませんか。」と声をかけていただいたのがきっかけで始めたそうです。もともと、介護者のためのワークショップを毎月第2水曜日に開催しており、ケアマネや家族介護している方などが集まって、悩みを語り合い共有する居場所になっていました。



【参加者の声】

「初めて参加した。すごく楽しかった。」「娘がいろんなところに連れて行ってくれるので毎日充実している。」等、居場所になっていると感じました。また、体験談をお話いただいた方の今の一番の楽しみはとの質問に「毎日が楽しい。」「毎日いろんな事をしているので元気で過ごしている。」と嬉しそうに答えていました。

【活動の基本情報】

- ・開催日：オレンジカフェ
偶数月第4火曜日
- ・時間：13:30～15:30
- ・対象者：だれでも
- ・会場：凧の家
- ・連絡先：地域包括支援
センターやましな
076-241-8165

【取材メモ / 取材者：宮田亮平】

＜取材でわかった活動の効果＞

- 居場所づくり
- 認知予防・相談
- 仲間づくり
- 孤立防止
- 集いの場
- 相談できる場所

※ …地域にとって …個人にとって

＜取材の感想＞

将来的には、認知症の方やそのご家族だけでなく悩みを持った方なら誰でも気軽に来れるような居場所にしたたいとおっしゃっていました

